



企業事例

IKEUCHI ORGANIC株式会社

IKEUCHI ORGANIC株式会社

業務推進室長

曾我部 健二 氏

「最大限の安全と最小限の環境負荷」を理念に オーガニックコットン100%で作る今治タオルの製造会社

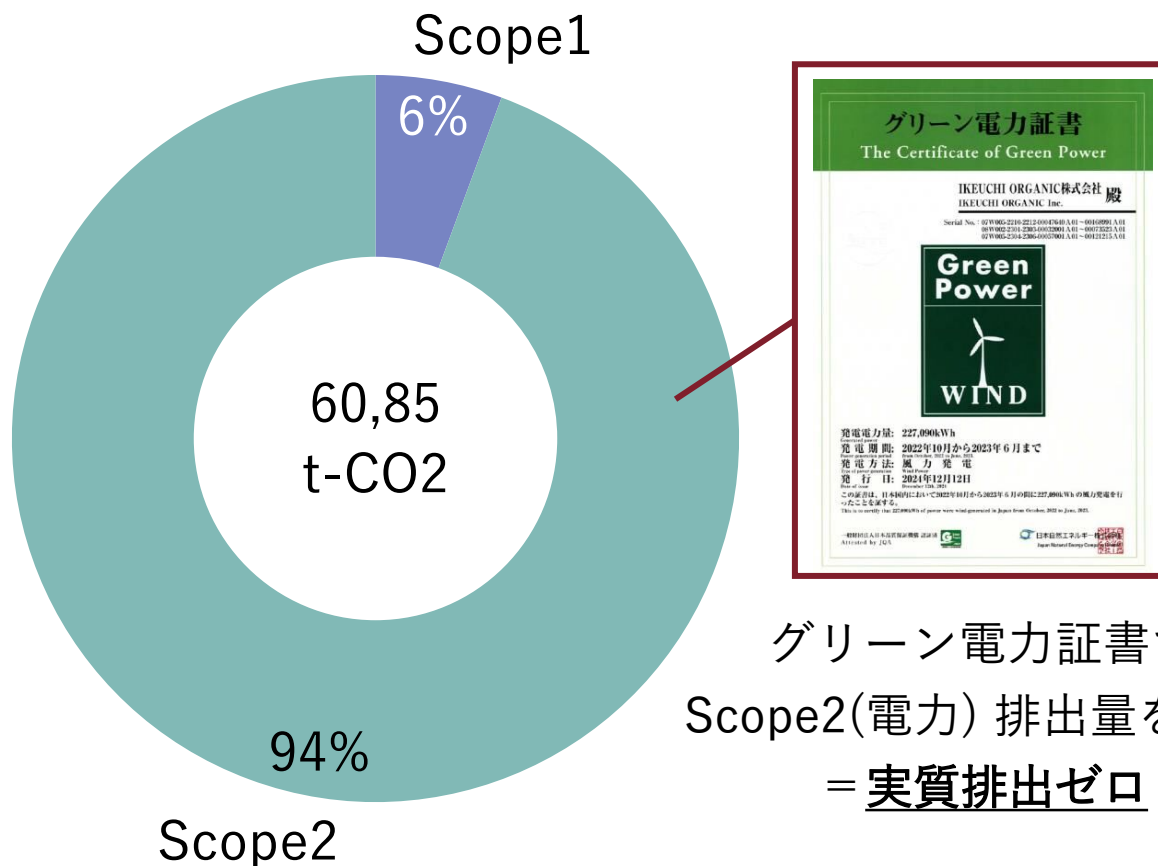


- 名称 : IKEUCHI ORGANIC 株式会社
- 創業 : 1953年（昭和28年）2月11日
- 本社所在地 : 愛媛県今治市延喜甲762番地
- 従業員数 : 28人
- 事業内容 : オーガニックテキスタイルの
企画・製造・販売
(タオル、マフラー、ベッドリネン、
インテリアファブリック、
アパレル素材など)

CO2排出量の算定

グリーン電力証書でCO2排出量はオフセットしているが、電力の購入自体はしているため、脱炭素に取り組むことでコスト削減に期待しています

Scope1, Scope2排出量算定結果



グリーン電力証書で
Scope2(電力) 排出量を相殺
= 実質排出ゼロ

排出量をオフセットしているのに
削減の取り組みをする必要性

エネルギー使用に関わる
コスト削減

グリーン電力証書購入に
必要なコスト削減

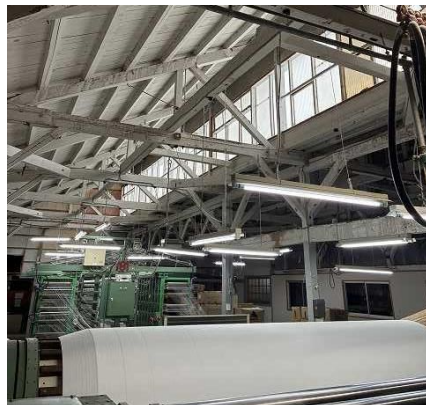
省エネを推進し、エネルギーコスト削減を目指します

空調のエネルギー効率改善を検討中

- 個別伴走支援を受け、削減施策を抽出しました
- 今後、施工の可能性や効果を評価し、実施を検討予定です

工場屋根の遮熱・断熱

- 対策：遮熱シート・遮熱塗料を施工
- 効果：室内温度の上昇を▲5℃程度期待
空調の設定温度の緩和で空調費削減

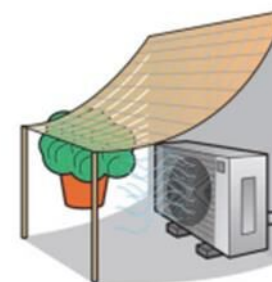


室外機環境改善・空調の運用改善

- 対策：室外機の設置条件を変えたり、日よけを設置することで室外機の温度上昇を抑制
- 効果：夏季に空調電力の「3%」が削減された事例がある



改善イメージ



自社電力の100%を風力発電でまかなうことで
織られたタオルは、「風で織るタオル」の愛称で呼ばれています

風力発電のグリーン電力証書にこだわり、環境負荷低減を製品価値に変換

風力発電の
グリーン電力証書購入



オフィス・店舗・工場は
全て風力由来の電力



「風で織るタオル」として
製品価値に変換



製品の特長や思いをユーザーに届けるために
トークイベントなど、PR活動を積極的に行っています

環境への取り組みを積極的に対外へPR

会社HPでの記事の公開

風で織るタオル

私たちは自社で使用する電力を100%風力発電でまかなっています。
それ故、私たちのタオルは『風で織るタオル』と呼ばれることもあります。

ただ、自社で風車を保有して風力発電を行なっているわけではありません。
全国の風力発電所と、グリーン電力を使いたいという企業を結びつける日本自然
エネルギー株式会社によるグリーン電力証明システムを、私たちは顧客として、
2001年から利用しています。

READ MORE →



店舗でのトークイベントなど

建築設計士 黒木 裕行 × タオル設計士 池内計司 トークイベント

心地良い空間とタオルのお話
— AI時代の心地よさ —

2/23 募集中

◎ 東京ストア
⌚ 19:00～20:30/20:30～21:30（ドリンク付交流会）

【東京ストア】建築設計士 黒木裕行 × タオル設計士 池内計司 トークイベント 2026 「心地良い空間とタオルのお話～AI時代の心地よさ～」

Podcast ラジオ公開収録

池内計司 × 小野 邦彦

なんでやってんねやろ？

12/5 受付終了

◎ 京都ストア ⌚ 19:00-20:30

【Podcastラジオ公開収録 in 京都ストア】IKEUCHI ORGANIC 池内計司と坂ノ途中 小野邦彦のなんでやってんねやろ？

COTTON NOUVEAU 2026 PREVIEW

11/20 池内代表トークイベント TOKYO STORE

11/20 受付終了

◎ 東京ストア ⌚ 19:00-20:30

COTTON NOUVEAU 2026 PREVIEW in TOKYO

COTTON NOUVEAU 2026 PREVIEW

11/21 池内代表トークイベント KYOTO STORE

11/21 受付終了

◎ 京都ストア ⌚ 19:00-20:30

COTTON NOUVEAU 2026 PREVIEW in KYOTO

タオルメンテナンスサービスなど、 ユーザーに寄り添いながら環境にも貢献します

製品寿命を延ばし廃棄を低減することで環境貢献

- ユーザーの手に渡って使用・廃棄されるまでの、製品ライフサイクル全体で環境に配慮

10年使えるタオルに育てる

消耗品ではなく愛用品へ。

タオルケアの大切さを実感していただきたい

タオルは消耗品として、購入から半年や一年が経つと、風合いが悪くなるイメージがありませんか？

実は洗濯・乾燥・干し方など、メンテナンスの方法次第で、むしろ状態がよくなるんです。

私たちの商品がお客様の暮らしに長く寄り添えるものになってほしい。
タオルメンテナンスサービスが、そうしたことを実感いただく機会になればいいと思っています。



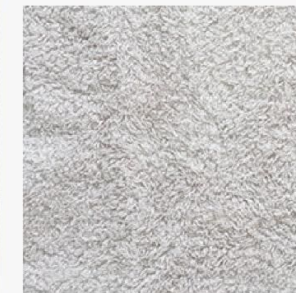
繊維が硬くボリュームがない



吸水性が落ちている



気になる汚れが落ちない



臭いがついている

今後の脱炭素の取り組みへの思い

IKEUCHI ORGANIC OPEN HOUSE -LIVE TOURの参加者



- 1. サプライチェーン全体でのCO2削減の推進**
自社だけでなく、原材料の調達や物流も含めて、関係するすべての領域で脱炭素化を進めていきます。
- 2. お客様とともにサステナブルな消費文化を広げる**
製品の長寿命化やリサイクルの取り組みを強化し、消費者と一緒に環境負荷の少ないライフスタイルを目指します。
- 3. 環境への取り組みを積極的に発信し、社会全体の意識向上に貢献する**
自社の活動内容や成果を分かりやすく公開し、業界や社会全体の脱炭素意識を高める役割を果たしていきます。